

小学校でも職業講話を実施



自衛隊神奈川地方協力本部上大岡募集案内所（所長 荒木3陸佐）は1月24日（火）、横浜市立根岸小学校6年生を対象に授業の一環としてのキャリア教育で「自衛官の仕事」と題して講話を行った。

授業には3クラス合計91名の児童と教員6名が参加し、自衛隊の活動内容や豊富な職域等を紹介しながら、児童たちに将来の職業選択の重要性や今からの学習への取り組み方、人とのつながりや絆の大切さについて考えるきっかけになるようにと講話内容を工夫して実施した。

「自衛隊とはどんな仕事なのか」「自衛隊の災害派遣での活動の状況」「組織力について」などスライドや動画で説明を行い、児童たちは真剣な眼差しで見入ったり、熱心にメモを取ったりしていた。自衛隊のイメージが「戦闘」だけだった多くの児童たちは、様々な活動や幅広い職域に驚いているようだった。特に私服でどこにでもいそうな普通の女性が実はパイロットだった写真を見ると「えーっ！すごい！」といった声が教室中に広がった。

説明会終了後、児童や教員からは「自衛隊のイメージが変わった」「自分も人の役に立つことを仕事にしたい」などうれしい声が聞かれた。

上大岡募集案内所では「今後も学校との連携を深め、多くの児童や教職員に自衛隊の魅力伝えていきたい」としている。

自衛隊入隊・入校への不安を解消し期待と希望へ



自衛隊神奈川地方協力本部蒲の口募集案内所（所長 辻2等陸尉）と川崎出張所（所長 宮城2等陸尉）は、2月4日（土）に川崎商工会議所（川崎市川崎区）において、合同で入隊・入校予定者及びご家族に対する家族説明会を開催しました。

当日は、入隊・入校予定者及びご家族を含め約55名（内2名はオンライン）が参加しました。所長及び広報官1名の簡単な自己紹介に始まり、陸・海・空及び各学校の入隊・入校に関する写真を写真や経験談などを含めながら、今、何を準備し何に注意すればいいのか、入隊・入校後の訓練内容や日常生活に関する事、休暇に関する事等を、一つ一つ丁寧に説明し、入隊・入校予定者及びご家族の不安を解消しました。

参加者からは「よく分かりました」「今日から規則正しい生活を少しずつ始めていきます」「多少不安はあるが体をしっかり鍛えて訓練していきたいです」などの声が上がりました。会場は活気に満ち溢れていました。

入隊・入校予定者は入隊・入校後には一段と凛々しくなり、国防という志に燃え、洗刺とした自衛隊員になり、我が国の平和と安全を守っていくであろうと確信しました。

